

防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書

①

(1) 年 月 日	
(2) 消防署長 様	
届 出 者	
住 所 (3)	
氏 名 (電話番印)	
所在地	(4) 電話番
名 称	(5) 主要用途 (6)
建築確認年月日	(7) 建築確認番号 第 号
※消防同意年月日	※消防同意番号 第 号
工事着手年月日	(8) 工事完了(予定)年月日 使用開始(予定)年月日
他の法令による許可	(9)
敷地面積	(10) m ² 建築面積 m ² 延面積 m ²
従業員数	(11) 公開時間又は従業時間
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	(12)
その他の必要な事項	(13)
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

②

防火対象物棟別概要 (第号)	用途	(14)		構造	(15)			
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の種類				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	(16)階			(17)				
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第2号防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
 - 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
 - 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
 - 6 ※印の欄は、記入しないこと。
 - 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。
 - 8 本届出書は、2部提出すること。

〔 防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書 記 入 要 領 〕

項 目	記 入 要 領
① 面	
(1) 年月日	防火対象物使用開始届出書を届け出る日を記入します。
(2) 宛先	防火対象物使用開始届出書を届け出る消防署長名を記入します。
(3) 届出者	防火対象物を使用(変更する場合を含む。)しようとする者の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、テナントを使用しようとする者の住所、電話番号及び氏名を記入し、押印します。なお、法人の場合は、法人名及び代表者氏名を併記し、代表者印を押印します。
(4) 所在地	使用しようとする防火対象物の存する敷地の所在地を記入します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、テナントが入居する防火対象物の存する敷地の所在地を記入します。
(5) 名称	使用しようとする防火対象物の存する敷地の名称を記入します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、テナントが入居する防火対象物の存する敷地の名称を記入します。
(6) 主要用途	使用しようとする防火対象物の存する敷地について、消防法施行令(以下、「政令」という。)別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち該当するものを記入します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、当該テナントが存する防火対象物の存する敷地全体の用途を記入します。 【例】 集会場、飲食店、物販店舗、工場、作業場、駐車場、倉庫、事務所、複合用途
(7) 建築確認年月日、番号	使用しようとする防火対象物について建築確認等を受けた年月日及び番号を記入します。建築確認等を伴わない変更にあっては、記入不要です。
(8) 工事着手年月日、工事完了(予定)年月日、使用開始(予定)年月日	使用しようとする防火対象物について、工事に着手した年月日、工事の完了した(予定含む)年月日及び新たに使用しようとする(予定含む)年月日を記入します。工事を行わない場合は、什器の搬入等に着手及び完了した日を記入します。
(9) 他の法令による許認可	使用しようとする防火対象物について、消防法以外で敷地及び建築物に許認可を受けている場合のみ、その内容を記入します。
(10) 敷地面積、建築面積、延面積	使用しようとする防火対象物の存する敷地の面積、建築面積、延面積を記入します。テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、テナントが入居する防火対象物の存する敷地の面積等を記入します。
(11) 従業員数、公開時間又は従業員時間	使用しようとする防火対象物の従業員数及び公開時間又は従業員時間を記入します。テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、テナントの従業員数及び公開時間又は従業員時間を記入します。
(12) 屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	使用しようとする防火対象物の敷地に対して、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水が設置されている場合のみ概要を記入します。 【例】 消防用水 1基(40t) 従業員駐車場内
(13) その他必要な事項	特記が必要な場合のみ記入します。 【例】 ・使用期間 平成〇年〇月〇日まで ・1階〇〇、間仕切り変更 ・2階〇〇用途変更
② 面 (棟 別 概 要 追 加 書 類)	
(14) 用途	政令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、当該テナントが存する防火対象物全体の用途を記入します。
(15) 構造	使用しようとする防火対象物の構造を記入します。 【例】 鉄骨造、鉄筋コンクリート一部鉄骨造
(16) 床面積、用途	使用しようとする防火対象物の階層ごとの床面積と用途を記入します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、当該テナント部分のみを記入します。
(17) 消防用設備等の種類等	使用しようとする防火対象物の階層ごとの政令第7条に規定する消防用設備等の種類等を記入します。また、テナントの入れ替え等に伴う届出にあっては、当該テナント部分のみを記入します。 【例】 消火設備欄－消火器、警報設備欄－自動火災報知設備、非常警報設備、避難設備欄－避難器具、誘導灯、誘導標識

[添 付 が 必 要 な 図 書 備 考 6]

配 置 図	敷地に対して防火対象物の位置を示す図面を添付します。
各階平面図	防火対象物の各階ごとの平面図を添付します。
消防用設備等の設計図書	消防用設備等の設計図書(試験結果、承認図、配置図等)を添付します。消防法第17条の3の2の規定により別に設置届を提出するものについては、省略は可能です。
そ の 他	防火対象物の概要を示すために必要な場合は、次のような図面を添付します。 付近図、面積表、仕上表、立面図、矩計図、断面図、機器図等 ※不明な点は、所轄の消防署へ確認してください。